奄美大島

南西諸島の軍事拠点



広大な基地





指摘される問題点

- ★1億4千万の土地が7億9千万となって売却される
- ★奄美は自然遺産登録されてい。
- ★21年度電子戦部隊配備·射撃場(大熊)、大規模弾薬庫·1000メートル× 5(節子) = 兵站拠点 あいついで決定
- ★行軍訓練(小銃携行、水路侵入訓練) 鎮西26演習では民間輸送船を 借り上げて兵器搬送
- ★基地誘致派の理主張 交付税、人口増による地域活件化、災害時の迅 速な対応期待。米軍はだめだが自衛隊は問題ない、の認識
- ★ミサイル部隊日米共同訓練・オリエントシールド(2021・7)、→結局米軍 が入ってくる など

馬毛島

自衛隊の訓練拠点・戦略

物資展開拠点



馬毛島に自衛隊施設を整備する必要性

南北に広大な南西地域の島嶼部において、

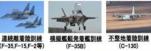
① 陸海空自衛隊が訓練・活動を行い得る施設 ② 整備補給等後方支援における活動を行い得る施設 ③ 米空母艦載機の着陸訓練(FCLP)の施設 が必要

馬毛島に自衛隊の訓練施設・緊急時の活動施設

を整備することは、わが国の防衛上、極めて重要です ① 陸海空自衛隊が訓練・活動を行い得る施設

主に自衛隊の訓練で使用します。年間を通じて自衛隊が管理し 基地機能を維持管理するための要員が常駐します。

実施する可能性のある主な自衛隊の訓練



















(F-35.F-15.F-2 KC-767 C-2等

救命生存訓練



指摘される問題点

- ★市長(反対を掲げて当選した)が計画 の替否をしめさないなか7億円が予算 計上さ、事実上計画が進められている
- ★西之表市の市民団体は30万筆の反対 署名を2020年11月17日に提出してい
- ★FCLP(米軍 空母艦載機離着陸訓練) や自衛隊機の訓練が行われ、騒音が 懸念される。夜間訓練も予想され、「心 疾患、睡眠障害が生じ得る」との指摘 も。馬毛島は種子島から10km
- ★周囲はトコブシ、トビウオなどの優良 な漁場。丁事の影響も心配される 森 林などの自然が破壊される。マゲシカ (絶滅のおそれのある地域個体群に指 定されている)が生息している





マゲシカ